

館報

下栗津

ホームページ <http://shimoawa.sakura.ne.jp>

第88号

下栗津町勢

(平成27年3月現在) (26年3月)

世帯数 568世帯 (560世帯)

町民数 2,031名 (2,007名)

男子 956名 (960名)

女子 1,075名 (1,047名)

下栗津町公民館 TEL44-3123

事務局受付時間

月曜日～金曜日 午前9:00～午後1:00

月末土曜日 午前9:00～午後4:00

(題字は町内会長)

笑顔かがやく元気なまち☆下栗津



後列(左より) 早松和紀・春木信一・宮川久夫・神谷周毅・小東敏政・田中良一・新川隆雄・藤元政孝
前列(左より) 塚 正宏・東 秀昭・新川幸己・松山純一・河嶋博之・小林順考

町内会長就任のご挨拶

町内会長 松山 純一

本年が町民皆様方にとって、健康で輝かしい一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

この度、はからずも町内会長という重責を仰せつかる事となりましたが、お引き受けしたからには皆様方の叱咤と激励を糧に職務を全うしたいと考えております。

今年の石川県は、大きな行事として北陸新幹線金沢開業と、木場瀧公園で開催される天皇・皇后両陛下をお迎えしての全国植樹祭が予定されており、北陸新幹線は下栗津町を縦断する予定であり、当町にとって影響の大きい事業であります。本年度は、用地測量・用地買収が入って来ますが、町内として公共用地の整備を強く働きかけて行きます。

新体制として、皆様に希望に満ちた生活を送って頂くための安全・安心な町づくりに邁進いたします。幾つか有る長年の懸案事項に光を当て、解決の糸口を見つけたいと思っております。それとともに各組要望事項の一つでも多くの実現と、緊急事態には素早い対応を心掛けたいと考えております。

その決意の矢先、二月九日早朝に、湯下八幡神社大鳥居の中貫(なかぬき)部分が突然崩落しました。不幸中の幸にして怪我人が無く、後処理を行いました。これから鳥居再建に向けて町内皆様方のご理解・ご協力をお願いするようになります。

今後とも、町内の繁栄と笑顔かがやく元気な町づくりに、ご支援とご協力を宜しくお願い致します。

平成27年度 下栗津町役員

◆町内会役員

町内会長	松山 純一
町内会副会長	新川 幸己
協議委員長	河嶋 博之
協議委員	小林 順考
協議委員	東 秀昭
協議委員	田中 良一
協議委員	小東 敏政
協議委員	新川 隆雄
協議委員	藤元 政孝

◆神社運営委員

委員長	神谷 周毅
委員	宮川 久夫
委員	穴田 昭一
委員	小東 敏政
委員	香園 治
委員	松山 信明
委員	中出 正次
委員	山本 行政

◆組長

北	1	組	南出 勉
北	2	組	乾 敏浩
東	1	組	山本 洋久
東	2	組	岡山 晃弘
中	1	組	清水 正吾
中	2	組	喜多 英二
西	1	組	東出 直治
西	2	組	野崎 忠夫
南	1	組	田中 良直
南	2	組	表田 勇
南	3	組	得田 邦夫
南	4	組	代高 文男
南	5	組	吉田 真人

◆公民館役員

公民館 正宏
公民館 信和
公民館 紀勲
公民館 小倉 洋
公民館 佳瀬 井 孝
公民館 宮田 茂
公民館 高野 浩
公民館 小松 史郎
公民館 穴田 陽一
公民館 神谷 崇
公民館 畑中 裕美

◆各種団体役員

第一輝寿会 正良
第二輝寿会 良一
親和会 敏一
壮年会 幸宣
子供会 衛
社会福祉協議会 表 繁
民生委員協議会 飛田 勇治
民生委員協議会 松山 昭代
民生委員協議会 西森 洋子
民生委員協議会 山みどり
民生委員協議会 野口 一富
民生委員協議会 柳場 竹志
民生委員協議会 宮村 邦雄
民生委員協議会 高林 宣幸

◆女性部

北	1	組	中居 桂子
北	2	組	麻生 優美
東	1	組	小東 孝子
東	2	組	山由 美子
中	1	組	中山 祥子
中	2	組	神谷 恭子
西	1	組	須加 真輝
西	2	組	吉本 外美
南	1	組	畑中 裕美
南	2	組	宮城 寛子
南	3	組	林 知代
南	4	組	山本 美枝
南	5	組	中川 智晴

就任のご挨拶

神社運営委員長 神谷 周毅

このたび、町内会の総会において神社運営委員長の指名を受けました。神社運営委員会の業務は、秋祭り、春祭りを主として年六回行われる祭事の伝統を守り、継承し、後世に引き継ぐことが最も大事なことであり、そのために、社殿や境内の奉納品、樹木等の維持管理を適切に行うことであると考えています。

湯下八幡神社の社殿は、昭和三十四年に造営され、築五十六年を経過しようとしており、調度品とあわせて修理を必要とするところが増えています。また境内では、杉の原木が数多くあり、

枝打ち等の必要があります。また、奉納品の維持管理の必要もござります。去る二月九日(月)の午前七時頃、突然、表参道の大鳥居の中貫が崩落し、玉垣や手すりを破損しました。人身事故のなかつたことは、不幸中の幸いでした。

この大鳥居は、昭和十一年七月に、京都市の西出與三次郎氏から寄贈されたものであり、八十年近く経過しているものであります。業者によると、この大鳥居は、向かって右の柱は後ろへ三寸五分(約10cm余)、左の柱は後ろへ五寸(約15cm余)傾いているかな

り危険な状態であるとの事であり、従いまして、この大鳥居の改修は、全面解体をして、基礎から直さなければならぬこと、また、柱にひびが入っている場合は、柱も替える必要があるなど、まさに平成の大改修となります。経費もかなりかかるとの事で、町内会とも相談しながら、この大改修を進めていく所存です。

就任早々のハブニングではあります。が、この一年間、地域の安寧と住民の平安を願って祭られてきたこの神社を護持していくことに精一杯務めて参りたいと存じますので、町民の皆様のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

就任のごあいさつ

公民館館長 塚 正宏

本年度公民館館長をやらせていただきます。西一組の塚です。今年一年、誠心誠意、一生懸命努めさせていただきますので、どうぞよろしくお願致します。

今年の下栗津町のキャッチフレーズは、「笑顔がややく元気なまち 下栗津」です。公民館活動も町民のみならず、笑顔いっぱい元気になれるよう、各行事を企画していきたいと思っております。

各行事を進めるにあたっては、町内の皆さん、役員の方々や各種団体の意見を取り入れて、公民館役員でいろいろ考えて企画を練っていこうと思っております。ただ予算が十分にあるかといえ、ここ何年かはギリギリ切り詰めてやっていますので、そのへんはご理解のほどよろしくお願致します。

ところで、私は消防団第十一分団に所属しています。十一分団は矢田野校下各町数人ずつで総人員は二十三名です。下栗津町からは柳場竹志分団長はじめ表充雄、金山隆俊、塚正宏、表圭介、穴田陽一の六人がいます。消防団は各自仕事をしながら、ボランティアで消防活動をしています。私も今年で十八年目でそろそろ交代の時かなと思っております。若い団員を探しています。自薦他薦は問いません。町内又は各団員の方までご連絡下さい。

話がそれすみませんでした。最後に公民館活動に町民の皆様方のご理解とご協力をお願いし、また皆様のご健勝とご多幸を祈念し、就任の挨拶とさせていただきます。

* サークル紹介 *

下粟津クラブ (ソフトボール)

畑中 修敏

ソフトボール大好きな社会人の集まりです。今は男性ばかりですが、女性でも参加できます(今は・・・ゼロ 残念!)。数年前までは壮年ソフトボールクラブでしたが、十八歳以上ならどなたでも参加できるようになり、ずいぶん年齢に幅ができました。みんな楽しく参加できるのもソフトボールの魅力ですね。

四月から南部早朝ソフトボールリーグで試合を行います。日曜日の早朝ですが一日有効に活動できますよ。昨年1部リーグでしたが、弾き返され、二部リーグで鍛えなおしです。今年の目標は、二部優勝。そのために、土曜日十九時から練習していますので、興味のある方は気軽に参加してみてください。ぜひ来てね。



墨心会

中橋 早苗

【練習日】毎月第二・四水曜日
【場所】下粟津会館多目的ホール

墨独特の香りで心癒される至福の時を過ごして、私はすでに四年たちました。

今江町の書家、福田樹峰先生の指導を受けています。年齢を感じさせないユーモアと気さくなお人柄、先生の書に対する情熱を少しずつでも吸収したいと思いつつ、筆を進めています。おしゃべり大好きな私たちがシーンと寡黙に白い紙に向きあう。とても集中力が高まります。毎回、始めに自分の住所名前の手本をいただいて小筆で書きます。かつちりとした楷書・流れのある行書・三行ずつ書いて、先生の添削をうけます。あわてずゆっくり筆を進めること。筆圧と筆脈が大事だぞと言いつつながら朱色の筆で修正が入ります。添削の筆先を見つめていつも感動ものです。千字文の練習を終えると八時過ぎとなります。

第二と第四の水曜・月二回・夜七時から、下粟津会館多目的ホールにて練習中。書に興味のある方、多目的ホールを覗いてみてください。お待ちしています。



華の会 (書道)

金益 智子

【練習日】第三金曜日 午後八時〜九時半
【場所】福祉会館

華の会は町内の小東快美先生に教えて頂いております。練習は毎月二回で第一と第三の金曜日です。ふだんの練習は古典ですが、公民館まつりの時は自分の好きな言葉を好きなように書くようにいわれます。

こんな教室ですが、いっしょにお稽古をしませんか。お待ちしています。ボケ防止になるかもネ!

下粟津レスズ (小松南部ソフトボール)

野口 一富

私たちは四月から九月までの半年間、日曜日の朝に念仏林グラウンド(小松短大グラウンド隣)で試合を行っております(年間十一試合)。昨年は五勝六敗一つ負け越しの七位と前年より順位を上げることができました。

それでも、試合に集まる選手はいつもギリギリです。二十代の選手が各チームに少しずつ集まるようになり、熱のこもった試合が多くなりました。依然として私たちのチームは平均年齢が高く、怪我や体調がすぐれずシーズンを通して出場できるメンバーが少ない現状です。経験の有無は問いませんが、出場できる日に来てくれる方、関心のある方はご連絡下さい。お待ちしております。

大正琴奏修会 下粟津教室

山田久美恵

教室が発足して二十数年、随分と永い年月が流れました。メンバーは減り寂しくなってきましたが、いい仲間恵まれて和気あいあいと、月二回練習しています。これからも先生の教えを守り大正琴を弾いて元気で楽しい毎日を過ごしていきたいと思っています。

毎年公民館祭りには、多くの方々に演奏を聴いて頂きありがとうございます。

新しい教室ができ、仲間が増えれば、うれしい限りです。



* サークル紹介 *

桃山会

向坂千恵子

【活動日】毎週木曜日 午後七時

皆様こんにちは。桃山会です。いつもお世話になっております。

早いもので、詩吟を習い始め、懸命に練習しているうちに、いつしか私たちも高齢になってしまいました。こうして毎週教室に通い、元氣な仲間と顔を合わせられることに感謝しております。

現在は男性会員も増え、とても上達しまして、俳句などを素敵に吟じています。

町内の皆様も、それぞれ何か習っていらっしゃるかと思いますが、詩吟もよいものです。興味がある方、ぜひ一度、詩吟教室にいらつしやいませんか。お待ちしております。

麗姿クラブ (太極拳)

長野志津江

【練習日】毎週火曜日 午後七時半～九時
【場所】福祉会館

太極拳を始めて早十数年が過ぎました。太極拳は常に体を柔らかく保ち、力まずまるやかにゆったりと動くことが基本ですが、なかなか思うように

きません。だがこれまで続けてこられたのは、何よりもかけがえのない仲間たちに出会えた事が嬉しく感謝の気持ちで一杯です。

今後どれだけ続けられるかわかりませんが、この出会いを大切に、そして健康維持の為に少しでも長く続けられたいいなあ...と思います。

加賀小町太鼓

松本 敏春

【練習日】毎週火曜日 午後七時～十時
【場所】下栗津会館

加賀の太鼓 小町&無限道

町内の皆様には、いつも大変お世話になり心からお礼申し上げます。今年もメンバー一同初心を忘れず、頑張っていきたいなと思います。

和太鼓の素晴らしさを皆様方に伝えたいと思っています。

毎週火曜日一九時から二十二時 下栗津会館にて練習をしています。

興味のある方は是非一度見に来て下さい。参加も出来ます。本年度もよろしくお祈りいたします。



踊りの会

木戸口 都 (中村梅春都)

【練習日】毎週木曜日 午前九時半～十時半
【場所】下栗津会館

●子供
【練習日】毎週土曜日 午前九時～十時半迄
【場所】南部公民館 (南部図書館内)

楽しい曲、なつかしい曲で、皆さん、体も心も動かし、楽しんでいきます。

踊り好きな人、やってみたいなと思う人、仲間に入りませんか。待ってます。

園児・小学生の皆さんへ、日本の踊り等で笑顔をふやしませんか。待ってます。

お茶の会

世川久美子

お茶の会は、元旦に社務所で新春のお茶会、新しい年を迎え新春をお祝いし初詣にいらした方々に抹茶を一服さし上げています。

公民館祭りでは、野点席で町内の皆様がお抹茶を頂き楽しい一時をお過ごし頂ければと思っております。昨年は小学生の子供達もてっだっていたいただきました。

皆様も是非、一緒に参加されてみませんか。

三味線

岡山 尚子

民謡は、地域の人々の暮らしの中から生まれ、人生に安らぎを与えて来た伝統文化です。私達は今、民謡に合わせ、多くの曲が三味線で、弾けるよう練習しています。

らん樹の会

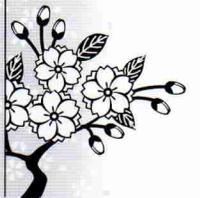
東野やす子

自分が読みたい本を好きな時に読む。それももちろん楽しいけれど、どうしても読む本の著者や種類が偏ってしまいます。また、本から得た思いを誰かに話したい。そんな気持ちになりました。

「らん樹の会」では、毎月一冊ずつですが県立図書館より十冊文庫を取り寄せて読み、感想を話し合います。いろんな著者や変わった傾向の本に出会えるので楽しみです。読書に興味のある方、毎月第一月曜日、午後七時半より下栗津会館にてお会いしましょう。



お祭り



立志式を
迎えた皆さん

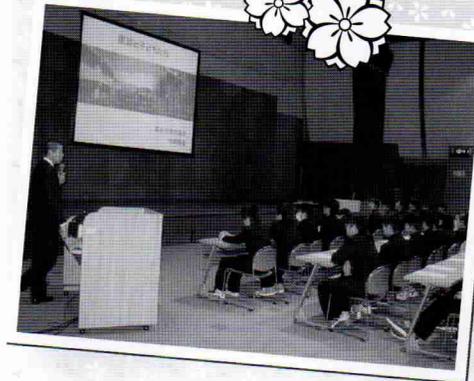
二月八日(日)午前十時より、こまつドーム集会場にて第二十八回矢田野校下立志式が行われました。今年には下粟津からは十一名の中学二年生の方が対象となりました。

来賓の方々より暖かいはなむけの言葉を頂き、記念品贈呈、立志者代表による誓いの言葉と続き、記念講演として自生園事務理事であり、那谷寺副住職でもある木崎馨雄氏による「震災と子どもたち」と題した講演が行われました。震災時の現地でボランティア活動の苦難、被災した福島の子どもたちを、夏休みに里山自然学校こまつ滝ヶ原へ招待した事をドキュメンタリー映像を交えながら語り、そして東南アジアのラオスでのある少女とのふれあいの事を語り、自分のこれからの人生を、精一杯生きていきたい、とといった言葉を頂き、立志者の門出を祝いました。

第28回 矢田野校下立志のつどい



立志：元服にちなんで数え年の十五歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、おとなになる自覚を深める。



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 大野 倫靖 | 小東 百佳 | 早松 春騎 | 大桑 勝利 | 岸田 昂大 | 北 一真 | 塚 大祐 | 中川 琉哉 | 西出 達哉 | 原 鯉太郎 | 小倉明珠美 | 小林 潔貴 | 松山 航也 | 宮城 可菜 | 村上 賢伍 | 北 翔翼 | 清水 翔吾 | 白澤 愛月 | 大村 将士 | 小林 優貴 | 川村 祐斗 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
- (二十一名)

矢田野校下

バレーボール大会



下粟津町 Aチーム

15	14	15
12	16	11

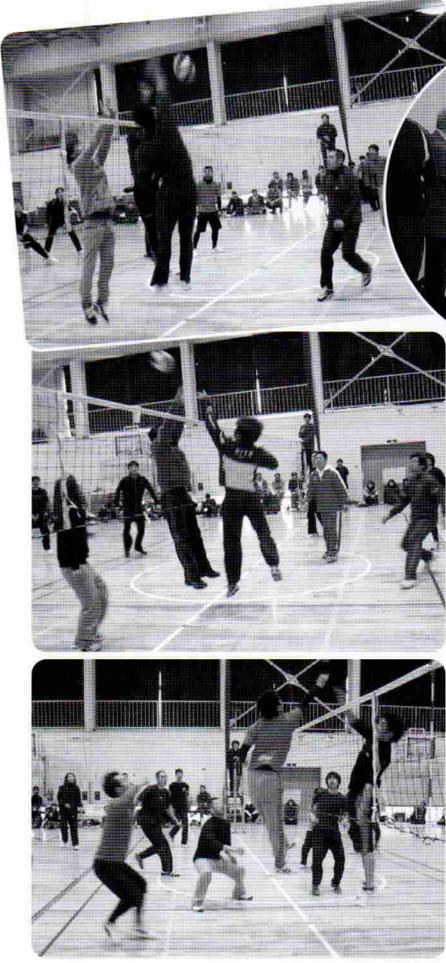
林町チーム



三月一日(日)、矢田野小学校体育館にて、第三十九回矢田野校下バレーボール大会が開催されました。

下粟津町からはAチーム、Bチームが出場し、Aチームが2年ぶりの優勝の栄冠を手に入れました。Bチームは残念ながら予選敗退したものの、Aチームは昨年に引き続き、強豪・林町と3年連続で決勝戦で当たりました。

決勝戦は、冒頭のスコアで述べたような、これまた3年連続でフルセットまでもつれ込む超大接戦となりました。そして白熱した試合の末、我が下粟津Aチームが勝利し、見事昨年の雪辱を果たしました。



子供会だより

お楽しみ会& 六年生を送る会

二月二十八日(土)午前九時より下粟津会館にて、子供会主催で六年生を送る会を兼ねて、お楽しみ会が開催されました。

色々なゲームで楽しんで、お楽しみ会最後のビンゴゲームでは参加児童八十五名が盛り上がりました。その後引き続き六年生を送る会で、六年生一人ひとりによる挨拶と、中学へ入ってからの抱負と将来の夢を述べた後、五年生からの贈る言葉がありました。



6年生

お楽しみ会



下粟津子供会6年生

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|
| 吉本 | 山本 | 向出 | 松本 | 益子 | 東出 | 畑中 | 西上 | 中森 | 谷口 | 竹内 | 清水 | 嶋田 | 紺谷 | 紺谷 | 乾 | 麻生 |
| 夢 | 柚 | くる | 遼 | 慶 | 聖 | 孝 | 真 | 健 | 挑 | 康 | 亮 | 朱 | 涼 | 愛 | 勇 | 聡 |
| 本 | 凜 | み | | 大 | 真 | 太 | 由 | | | 就 | 介 | 里 | 雅 | | 大 | 一郎 |
- (十七名)

左義長

一月十一日(日)午前八時より、湯ノ下八幡神社にて子供会による左義長が行われました。時折強い雨の降るあいにくの悪天候の中、子供達が各家庭を回りました。終了後には、町内の方々から頂いたお年玉を参加児童に配りました。御協力ありがとうございました。



左義長

壮年会だより

【年越しぜんざい】

大晦日から元旦にかけて、神社の参道にはろうそくが灯され、幻想的に彩られました。そこへ初詣に訪れた方々へ、約百三十食のぜんざいを振舞いました。



年越しぜんざい

【除雪ボランティア】

年の瀬も押し迫った平成二十六年十二月初旬、この時期としては珍しい大雪となりました。そこで十二月七日、壮年会メンバーにより町内の一人暮らし老人宅前の除雪作業が行われました。



除雪ボランティア

公民館主事就任にあたって

公民館主事 春木 信一

平成二十七年年度、公民館主事として活動させて頂きます春木です。昨年より総務として役員の皆様の下、色々公民館行事を見たり準備をしたり、一年間活動してきました。本年はそれらの経験してきた事を生かし、一年間活動して参ります。下粟津町も人口が増えて、今や五六八世帯の方が住んでおられます。昔から居られる方、引越して来られた新しい方、それぞれがお互いにコミュニケーションを取り、親睦を深めて、仲良くしていけるように架橋となればいいなと思っております。

今年も一年を通じ、様々な行事があります。六月の運動会、九月の秋祭り、十一月の公民館祭りと、町民参加の行事が控えています。これからはその行事に向かい、役員全員で協力し合い、役員同士のコミュニケーションが取れる様、潤滑油のような存在になれる様進めていきます。各行事においては、役員はもとより町民の方のご協力無しではうまく進めないので、各行事へは積極的にご参加して頂きますようお願い申し上げます。

昨年一年間、自分が参加してみて分かったのは、人と人が意見を言い、お互いが理解して親睦を深めていくものだということです。今まで顔も名前も知らずして来たのが、こういう活動をしていくにつれ、お互い分かり合い、コミュニケーションが取れる様になったのは、非常に嬉しい事です。役員会や行事の準備は、笑顔が絶えませんでしたが、笑顔が絶えないという事は楽しいからでした。各行事は、笑顔が絶えず楽しいものにしていくように心がけて参ります。今年一年間、町民の皆様にとって、下粟津に住んで良かった、各行事も楽しかったと言ってもらえるようにしていきます。

まだまだ未熟者ですが、自分なりに自分らしく、また各役員の協力の下、一年間よろしくお願ひ申し上げます。拙い文面ですが、公民館主事の挨拶とさせていただきます。